

竹の子会の基本目標

1. 人間形成への修練
1. 地域社会への奉仕
1. 会員相互の親睦



竹の子会会報

No.599

竹の子会総務委員会

令和元年5月16日

例会（講師例会）

日時：平成31年2月22日（金） 場所：情報工房2階多目的研修室



教養委員会
委員長
後藤 大輔

皆さん、こんにちは。教養委員会委員長の後藤大輔です。2月22日（金）に、情報工房2階多目的研修室にて、岐阜大学 地域減災研究センター 村岡治道講師をお招きし「事前の備えと事前の共助～地震がもたらす災いを防ぐ手順」と題しまして、講師例会を開催いたしました。

近年、集中豪雨による土砂災害や地震による被害が多発しています。ニュース等で報道され、記憶に新しい災害もあると思いますが、これらの災害は日本中で発生しており、いつ身近なところで災害に直面するかわからない状況です。個人的な話にはなりますが、仕事上、災害現場に行くことがあるので、もし自分たちが災害に直面したとき、どのような行動をとれば身の回りの被害を最小限に抑えることができるのかと思い、講師例会として開催させていただきました。

講義内容は、地震に対しての減災対策が中心でした。地震が発生した直後の実際に撮影された写真を見せていただきましたが、それは悲惨なものでした。村岡先生の講義から、普段使用している家具により命を落としてしまう可能性があるということで、地震が発生しても避難できるよう、

家具の配置を見直すことや倒れないようにすることなど、簡単なことで自分自身はもちろん、家族の命を救うことができることを学ぶことができました。また、日頃から備えておくといよい防災グッズなども展示していただき、誰でもできる防災対策を学ぶことができました。

村岡先生の講義は大変緊張感がある講義でした。「災害の悲惨さや防災対策の必要性を伝えたいので、きつく話した」と先生からお聞きし、他人事ではないと感じました。講義を受けられた方、その後、防災対策を実践しましたか？ボランティア団体として、大変貴重な講義を受けることができたと思いますので、ぜひ学んだ減災対策を広めていただきたいと思います。



第64期 委員長予定者あいさつ



大垣市青年の
つどい協議会
副会長
名和 良能

皆様こんにちは。第58期入会の名和良能です。この度、第48期大垣青年のつどい協議会副会長として出向し、9月親睦事業兼十万石ふるさとまつりを担当させて頂くことになりました。今年で48回目を迎える歴史と伝統のある大垣市青年のつどい協議会に携わらせて頂けることを光栄に感じると共に身が引き締まる思いです。

さて、今期大垣市青年のつどい協議会は、加盟団体の減少の影響もあり、三大事業のうち、2つの事

業が我々の手から離れることとなりました。そこで、新しく9月親睦事業を設け、事業を通し加盟団体の皆様と相互の協力と交流を深め、今一度、我々つどい協議会の絆、素晴らしさを再確認する機会になればと考えております。

また、十万石ふるさとまつりでは、今期は大人みこしの参加のみとなりましたが、皆様のお力添えを頂き、大垣市の地域の方々に、つどい協議会のパワーをアピールできればと思います。

最後になりますが、皆様のご指導、ご協力を仰ぎ、金山会長の元、今年1年頑張っまいりますのでよろしくお願い致します。



大垣市青年の
つどい協議会
事務局長
蒲田 晃二

みなさんこんにちは、第48期大垣市青年のつどい協議会事務局長を務めさせていただきます蒲田晃二です。私は2年前に初めてつどい協議会に出向させて頂きました。

その時は何をする団体なのかもわかっていませんでした。しかし1年間活動を続けてみて、つどい協議会で仲間のありがたさを言葉ではなく感覚で理解することができ、充実した1年を過ごすことができました。言葉で良さを一言、「楽しいよ、やりがいがあるよ」と伝えるのは簡単ですが僕が味わえた感覚を他の人にも伝えたいという思いから、金山会長からの事務局長の依頼は即答で快諾させていただきました。

竹の子会では今まで事務局の仕事をやったことがなく、1月からつどい事務局長予定者として徐々に48期の準備を始めてきましたが本当に何もできませんでした。予算編成などしたことがありませんでしたし、加盟団体との連絡調整などやったことが無

いことばかりで苦しい日々を過ごしました。そこで助けていただけたのが先代事務局長だけでなく先代、先々先代と団体を越えてサポートしていただきました。私の始めの砦が3月に行われた第1回予定者理事会だったのですが、必死になって作った資料をもとに私の司会進行で理事会が進んでいきましたが、緊張してカチカチで喋っていました。終わったときは本当にホッとしたのを覚えています。そのあとの懇親会では普段なかなか出席されない団体の理事の方が出席していただき、会長が常日頃、「楽しいつどいにしたい」と言ってみえたことが目の前の光景でおきていて、少しばかり感動しました。

まだ48期が始まって1か月ほどで、1年を通して見るとやることはまだ山ほどあります。私1人ではできないことばかりですので、つどいらしく仲間と共に乗り越えて楽しい1年だったと思えるようにしたいです。また、今期つどいに関わっていただけた人の中に1人でも多く僕が感じた思いを持っていたけるような場をつくり、未来のつどいにつなげていただけたらと思います。





渉外委員会
委員長 予定者
棚橋 建太

竹の子会の皆様、いつもお世話になっております。

この第64期渉外委員長を務めさせていただきます、62期入会の棚橋建太です。

竹の子会に入会して3年になりますが、なかなか会の活動に積極的に参加できていなかった為、わからないことが多く、不安な気持ちでいっぱいでした。しかし、引き受けさせていただいた以上は、この大役を精一杯努めさせていただきます。



教養委員会
委員長 予定者
橋本 諭

皆さん、こんにちは。このたび、第64期教養委員長を仰せつかりました、橋本諭と申します。様々な情報を収集し、会員の教養の向上を目的とする事業を担う教養委員会では、第64期においては、会員オリエンテーションをはじめとし、講師例会などの事業を通して、会員のスキルアップを目指す活動を行ってまいります。

入会して2年を経過する中、第63期は渉外委員会副委員長として、大垣市青年のつどい協議会への出



親睦委員会
委員長 予定者
花木 泰雄

皆様こんにちは！第62期入会の花木泰雄です。

この度、64期の親睦委員会、委員長予定者にご承認いただき誠にありがとうございます。

平成29年の7月に竹の子会の活動を始め、アッという間の2年が過ぎようとしています。

入会当初の思い出として62期の総会懇親会があります。

大垣フォーラムホテルの大きな会場で、堂々と司会をされる当時の親睦委員長、スムーズな運営になるよう打ち合わせし、キビキビと行動される委員の方たちはとてもカッコいいなと思いました。

また、当会より、金山幸生君を第48回つどい協議会会長に輩出しております。

どちらの活動も最高の活動にできるよう、つどい協議会と竹の子会との架け橋になれるような存在になっていきたいと思います。

最後になりますが、初めての委員長ということで、渉外委員会の皆様や多くの方にご迷惑をおかけすると思いますが、一生懸命頑張りますので、ご指導、ご協力の程、宜しくお願い致します。

向を通して、水門川万灯流し事業の部会長という立場から、様々な経験をさせていただきました。この貴重な経験を生かしながら、さらに先輩方から学び、後輩へ伝えられるよう精進してまいりたいと思います。

まだまだ若輩者でございまして、ご迷惑をおかけすることも多々あるとは存じますが、精一杯努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

また会長の所信表明演説で、会に対する熱い思いに感動し新入会員挨拶で『たくさんのことを学んで、器の大きな人間になりたいです』と自己紹介をしたのを覚えています。(器より先、体が大きくなりましたが、)

まだまだ経験も浅く、周りに頼ることも多いかもしれませんが、自分の成長分が会のためになるよう尽力したいと思います。

最後に川上会長予定者と第64期竹の子会を大いに盛り上げたいと思いますのでよろしくお願い致します。





総務委員会
委員長 予定者
村林 壮太

第64期総務委員長を拝命しました62期入会の村林壮太です。ついに新元号も決まり、馴染みのある平成から新しい令和に元号が替わります。この節目にこのような大役を務めさせていただくこととなり、大変光栄に思っております。まだ大垣竹の子会に入会して3年目ではありますが、職務を全う出来るよう誠心誠意努めさせていただきます。主体的な業務を行うことが多くない総務という立場ではあり

ますが、及ばずながら皆さまのサポートをしていきたいと思っております。

若輩者で微力ですが、皆さまのご指導ご鞭撻、ご協力をいただきながら、貢献していきたいと思します。不安がないといえば嘘になりますが、今期の委員長には同期も多くおります。力を合わせて竹の子会をより良い会にするという、川上会長予定者の熱い思いと一緒に64期を全員で盛り上げていきたいと思します。どうぞよろしくお願いいたします。



奉仕委員会
委員長 予定者
齋藤 浩太郎

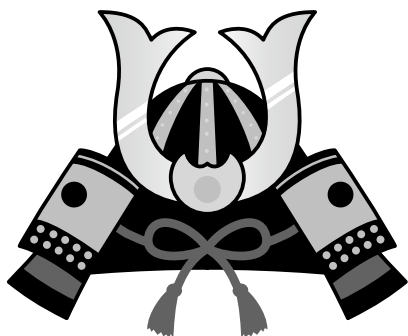
会員の皆様こんにちは、このたび第64期奉仕委員長を務めることとなりました第60期入会の齋藤浩太郎です。奉仕委員会は私が、入会した際に最初に配属していただいた思い出のある委員会で、その委員長を任されるということはとても光栄なことであると感じるとともに、今期は交通遺児育英会のほうから周年記念ということで、普段より多く助成金をいただき、交通遺児夏のつどいを開催する予定もあり、全体のバランスをとってうまく事業をこなしていけるのかどうかプレッシャーに感じていると

ころもあります。

また、委員長を務めさせていただくのは2回目とはなりますが、まだまだ力不足で至らない点も多くあり皆様にはご迷惑をおかけすることがあるとは思います。しかしながら、他の委員長は初めて委員長職を経験される方ばかりですので、経験者は少し違うな、模範となっているなど感じていただけるよう、精進していきたいと考えております。1年間、よろしくお願いいたします。



5 6 月の予定



新入会員例会

日 時：令和元年 5 月 22 日（水）
場 所：青年の家 講堂

卒業生を送る会

日 時：令和元年 6 月 21 日（金）
場 所：大垣フォーラムホテル